



古志原小だより

令和7年7月18日
その4 校長 岩井

あいさつ運動



P T A生活部のみなさん、役員の方々に毎月定期的に「あいさつ運動」として正門前、登校路に立っていただいています。交通整理をしたり、あいさつの声をかけていただいたりと、こどもたちが安全に元気よく登校できるように支えてくださっています。暑い中、汗をかきながらこどもたちは一生懸命登校しています。学校に着いたころ、疲れてなかなかあいさつの声が出ないということもありますが、こどもたちが元気よく登校できるよう、朝の声かけを大事にしていきたいと思います。

芝生補植作業



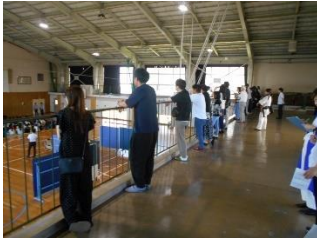
6月15日(日)、古志原地区校庭芝生維持管理委員会の主催で、校庭芝生の補植作業を行いました。こどもたち、地域の方々を含めおよそ60名くらいの方々にご参加いただき、一緒に作業をしました。大勢で作業をすると、たくさんの芝生苗があつという間に植えられました。作業が終わると、みんなでお茶を飲んだり、反省会をしたりして地域の方々と充実したひと時を過ごすことができました。昼休み、校庭の様子を見ていると、こどもたちは補植したところに入らないようにするなど、気を付けて上手に遊んでいます。9月ごろまでボランティアのグリーンキーパーの皆さんが交代で水やりをしてくださいます。ありがとうございます。

水泳学習～楽しいフールの時間



今年度、古志原小学校では6月11日(水)より7月10日(木)まで学校にあるプールで水泳学習を行いました。期間を区切って、前半は4～6年生、後半を1～3年生の学習時間としました。高学年の時よりも水位を下げて低学年は学習することができました。やはりプールに入ることはこどもたちにとって喜びであり、こどもたちの泳力を確保していくために大事な時間であることをあらためて感じました。歓声が響き渡り、そして上手に泳げるようになってまた次にがんばる、という気持ちを伝えてくれるなど、やはりこどもたちにとって大事な時間となったようです。

1 学期 2 回目の授業公開日



6 月 26 日(木)、1 学期 2 回目の授業公開を行いました。1 回目に比べて、こどもたち、特に 1 年生に余裕があったからでしょうか、おうちの方が来られるのを待っている間の表情とか、授業中の発表の表情が成長を感じるものであったように思います。この日は学校運営協議会の委員の皆様にも一緒にこどもたちの様子を見ていただきました。こどもたちの一生懸命な姿を見ていただけて良かったと思います。

同時に、2 棟トイレの掃除を P T A 役員さんをはじめ、1, 2 年生の保護者の皆様にしていただき、さらには P T A 活動として 5, 6 年生の自転車教室を企画し実施していただきました。交番の方にもお越しいたき、自転車の安全な乗り方についてこども、おうちの方一緒に学び確認する時間をもつことができました。

その後、6 年生修学旅行について 6 年生保護者の皆様にお集まりいただき説明をする会をもちました。そのなかで、6 年生主任から、こどもたちのがんばっているところ、もっとがんばってほしいというところについて説明があり、家庭と学校でこどもたちを育てることについて共有する時間をもつことができました。

夏休みにむけて～終業式の話より

夏休みにむけて、終業式で校長より次の 3 点について話をさせていただきました。

① 夏休みだからできること

普段はなかなかできないようなことに挑戦することもいい時間の使い方だと思います。例えば、読書。この夏休みに□冊読んでみようとか、読みたかったあの本を読んでみようなど。またじっくりと工作をするなど、ものづくりに挑戦するのもいいかもしれません。他にも、学校があるときはなかなか時間が取れなかったかもしれないけれど、家族の食器を毎日洗うなど、家族のために何かできたらいいですね。

② 夏休みでもがんばってほしいこと

夏休みだからといって、夜更かしをしたり朝寝坊をしたりしてはいけません。普段学校があるときのよう、早く寝て、朝ちゃんと起きる。ごはんをしっかり食べて、学習にもしっかり取り組むというように、きちんとした生活リズムで元気に夏休みを過ごしましょう。

③ 自分の命は自分で守る！

始業式の時にもお話をしましたが「自分の命は自分で守る」ということを意識してください。特に交通安全について。道路の渡り方、自転車の乗り方など、交通事故に遭わないよう常に考え、意識し、そして行動してください。交通ルールをしっかり守ってください。

また水辺の事故にも気を付けてください。古志原小学校の周りには、大きな池があります。「危険」と表示されているようなところには絶対に入ってはいけません。

自分で自分の命を守るために、考えながら行動することが大事です。

こどもたちにこの 3 点について話をしました。長い休みとなります(41 日間)。お忙しい中かもしれませんが、家族で過ごす時間をいつもより多く取りながら、こどもたちの心を充電していただけたらと思っています。お子さんと時間の使い方や、約束事など相談しながら、いい夏休みになりますように願っています。

1 学期の間、保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。